



## 平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年7月26日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 阿波銀行  
コード番号 8388 URL <http://www.awabank.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役頭取  
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員総合企画部長  
四半期報告書提出予定日 平成25年7月26日

(氏名) 岡田 好史  
(氏名) 矢部 誠一  
特定取引勘定設置の有無 無

TEL 088-623-3131

配当支払開始予定日 —  
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満、小数点第1位未満は切捨て)

### 1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	16,947	1.9	4,803	21.9	2,949	42.9
25年3月期第1四半期	16,625	△7.0	3,939	91.0	2,063	81.5

(注) 包括利益 26年3月期第1四半期 △2,864百万円 (—%) 25年3月期第1四半期 464百万円 (△85.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	12.86	—
25年3月期第1四半期	8.96	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第1四半期	2,966,406	208,982	6.6
25年3月期	2,869,321	213,154	7.0

(参考) 自己資本 26年3月期第1四半期 198,249百万円 25年3月期 202,318百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計 - 期末少数株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	3.50	—	3.50	7.00
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	3.50	—	3.50	7.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	32,200	△0.1	8,400	0.5	4,800	7.5	20.91
通期	64,200	△1.4	16,100	0.0	9,200	0.4	40.08

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期1Q	231,100,000 株	25年3月期	231,100,000 株
② 期末自己株式数	26年3月期1Q	2,493,893 株	25年3月期	1,593,180 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期1Q	229,213,371 株	25年3月期1Q	230,130,241 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。  
なお、当第1四半期決算短信の開示時点において、当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結財務諸表に関する監査法人のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としており、実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

※四半期決算補足説明資料の入手方法

四半期決算補足説明資料につきましては、当第1四半期決算短信に添付しております。

## 【添付資料】

### 〔 目 次 〕

#### 1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明	.....	2
(2) 財政状態に関する説明	.....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	.....	2

#### 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	.....	2
-----------------------------	-------	---

#### 3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表	.....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	.....	4
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	.....	6

#### 4. 平成26年3月期 第1四半期 決算説明資料

(1) 損益状況(単体)	.....	7
(2) 預金・貸出金等の状況(単体)	.....	8
(3) 金融再生法ベースのカテゴリーによる開示(単体)	.....	9
(4) 自己資本比率(国内基準)	.....	10
(5) 時価のある有価証券の評価差額(連結)	.....	10
(6) 地域への貢献および中小企業に対する金融円滑化への取組み状況	.....	11

- (注) 1. 記載金額は単位未満を切り捨てて表示しております。  
2. 利回り、比率は小数点第3位以下を切り捨てて表示しております。  
ただし、4.(3)金融再生法ベースのカテゴリーによる開示の記載金額、比率については、単位未満を四捨五入しております。

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)の経営成績について、経常収益は、役員取引等収益等の増収から、前第1四半期連結累計期間(自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)比3億21百万円増収の169億47百万円となりました。

一方、経常費用は、株式等売却損等の減少から、前第1四半期連結累計期間比5億42百万円減少し、121億43百万円となりました。

この結果、経常利益は、前第1四半期連結累計期間比8億63百万円増益の48億3百万円、四半期純利益は前第1四半期連結累計期間比8億86百万円増益の29億49百万円となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末(平成25年6月30日)における財政状態について、総資産額は、前連結会計年度末(平成25年3月31日)比970億円増加し、2兆9,664億円となりました。また、純資産額は、前連結会計年度末比41億円減少し、2,089億円となりました。

譲渡性預金を含めた預金は、法人預金等の増加により、前連結会計年度末比1,082億円増加し、2兆6,225億円となりました。

貸出金は、前連結会計年度末比19億円減少し、1兆5,662億円となりました。

有価証券は、安全性・流動性を重視しつつ運用の拡大に努めた結果、前連結会計年度末比110億円増加し、1兆50億円となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期連結累計期間の業績は、平成25年5月10日に公表した第2四半期連結累計期間の業績予想に対し、ほぼ計画通り推移しております。このため、平成26年3月期業績予想の変更はありません。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

### (1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

#### ① 税金費用の処理

税金費用につきましては、当第1四半期会計期間を含む年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じることにより算定しております。

また、一部の連結子会社の税金費用は、税引前四半期純利益に、前年度の損益計算書における税効果会計適用後の法人税等の負担率を乗じることにより算定しております。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
<b>資産の部</b>		
現金預け金	147,926	257,903
コールローン及び買入手形	90,234	65,175
買入金銭債権	6,040	4,865
商品有価証券	783	784
有価証券	993,984	1,005,029
貸出金	1,568,136	1,566,204
外国為替	5,806	7,395
リース債権及びリース投資資産	22,354	22,396
その他資産	13,054	15,821
有形固定資産	33,063	32,794
無形固定資産	3,196	3,044
繰延税金資産	377	438
支払承諾見返	6,325	6,214
貸倒引当金	△21,962	△21,661
資産の部合計	2,869,321	2,966,406
<b>負債の部</b>		
預金	2,405,997	2,460,527
譲渡性預金	108,357	162,054
コールマネー及び売渡手形	48,663	47,816
債券貸借取引受入担保金	9,590	8,344
借入金	11,892	12,343
外国為替	75	37
社債	22,000	22,000
その他負債	22,630	20,657
賞与引当金	26	—
役員賞与引当金	42	—
退職給付引当金	6,360	6,355
役員退職慰労引当金	326	346
睡眠預金払戻損失引当金	635	591
偶発損失引当金	501	503
繰延税金負債	9,224	6,113
再評価に係る繰延税金負債	3,516	3,516
支払承諾	6,325	6,214
負債の部合計	2,656,167	2,757,423
<b>純資産の部</b>		
資本金	23,452	23,452
資本剰余金	16,232	16,237
利益剰余金	110,749	112,895
自己株式	△822	△1,314
株主資本合計	149,612	151,271
その他有価証券評価差額金	48,456	41,924
繰延ヘッジ損益	△820	△16
土地再評価差額金	5,070	5,070
その他の包括利益累計額合計	52,706	46,978
少数株主持分	10,836	10,732
純資産の部合計	213,154	208,982
負債及び純資産の部合計	2,869,321	2,966,406

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

① 四半期連結損益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
経常収益	16,625	16,947
資金運用収益	11,042	11,163
(うち貸出金利息)	7,541	7,273
(うち有価証券利息配当金)	3,386	3,777
役務取引等収益	1,779	2,131
その他業務収益	3,339	2,983
その他経常収益	463	669
経常費用	12,686	12,143
資金調達費用	664	635
(うち預金利息)	362	302
役務取引等費用	353	369
その他業務費用	2,706	2,763
営業経費	7,483	7,384
その他経常費用	1,477	991
経常利益	3,939	4,803
特別損失	6	3
固定資産処分損	5	3
減損損失	0	—
税金等調整前四半期純利益	3,933	4,800
法人税等	1,791	1,804
少数株主損益調整前四半期純利益	2,141	2,996
少数株主利益	77	46
四半期純利益	2,063	2,949

② 四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	2,141	2,996
その他の包括利益	△1,677	△5,860
その他有価証券評価差額金	△1,412	△6,664
繰延ヘッジ損益	△265	803
四半期包括利益	464	△2,864
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	329	△2,778
少数株主に係る四半期包括利益	134	△86

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当ありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当ありません。



## 4. 平成26年3月期第1四半期決算説明資料

## (1) 損益状況(単体)

当第1四半期は、有価証券利息配当金の増収により資金利益が増益となったほか、投資信託の販売増加により役務取引等利益も増益となりました。この結果、コア業務純益は前年同期比4億11百万円増益の50億17百万円となりました。

また、経常利益は、有価証券関係損益の改善、実質与信費用の減少等により、同9億34百万円増益の46億85百万円となり、四半期純利益も同8億98百万円増益の29億33百万円となりました。

	平成26年3月期 第1四半期 (3カ月間) (A)	平成25年3月期 第1四半期 (3カ月間) (B)	前年同期比 (A)-(B)	(単位:百万円) 平成26年3月期 第2四半期累計 期間業績予想
経常収益	13,818	13,383	434	25,900
業務粗利益(除く国債等債券関係損益)	12,056	11,647	408	
資金利益	10,534	10,394	139	
役務取引等利益	1,510	1,170	339	
その他業務利益 (除く国債等債券関係損益)	11	82	△ 71	
経費(臨時処理分を除く)	7,038	7,041	△ 2	
業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	4,989	4,870	118	
コア業務純益	5,017	4,606	411	9,200
一般貸倒引当金繰入額①	△ 652	△ 613	△ 39	
業務純益	5,641	5,483	158	
うち国債等債券関係損益②	△ 28	263	△ 292	
臨時損益	△ 956	△ 1,732	776	
うち不良債権処理額③	1,258	1,237	20	
個別貸倒引当金繰入額	1,202	1,140	61	
偶発損失引当金繰入額	2	△ 24	26	
その他の債権売却損等	53	121	△ 67	
うち償却債権取立益④	334	189	145	
うち株式等関係損益⑤	△ 160	△ 643	482	
経常利益	4,685	3,751	934	7,800
特別損益	△ 3	△ 6	3	
四半期純利益	2,933	2,034	898	4,700
有価証券関係損益(②+⑤)	△ 189	△ 379	190	
実質与信費用(①+③-④)	270	434	△ 163	

(注) 第2四半期累計期間業績予想は、平成25年5月10日公表数値です。

## (2) 預金・貸出金等の状況(単体)

## ① 預金の残高

譲渡性預金を含めた預金の残高は、個人預金、法人預金等の増加により、前年同期(平成24年6月末)比1,092億円の増加となりました。

	(単位：億円)			(参考)(単位：億円)	
	平成25年6月末	24年6月末比	25年3月末比	平成24年6月末	平成25年3月末
預金 (A)	24,644	718	544	23,926	24,100
譲渡性預金 (B)	1,654	374	536	1,280	1,117
総預金 (A)+(B)	26,299	1,092	1,081	25,206	25,217
うち個人預金	17,197	374	330	16,823	16,866
うち法人預金	6,568	473	529	6,095	6,039
うち公金預金	2,312	189	213	2,123	2,099

## ② 預かり資産の残高

預かり資産の残高は、お客さまのニーズへのきめ細かな対応に努めました結果、前年同期比128億円の増加となりました。

	(単位：億円)			(参考)(単位：億円)	
	平成25年6月末	24年6月末比	25年3月末比	平成24年6月末	平成25年3月末
公共債	913	△ 87	△ 25	1,001	938
投資信託	1,026	60	△ 64	966	1,090
個人年金保険等	1,963	155	△ 16	1,808	1,980
合計	3,904	128	△ 105	3,776	4,010

(注) 個人年金保険等は、これまで「初回保険料累計」を記載しておりましたが、当四半期決算短信から「期末残高」を記載しております。なお、「平成25年3月末」および「平成24年6月末」につきましても同様の基準で記載しております。

## ③ 貸出金の残高

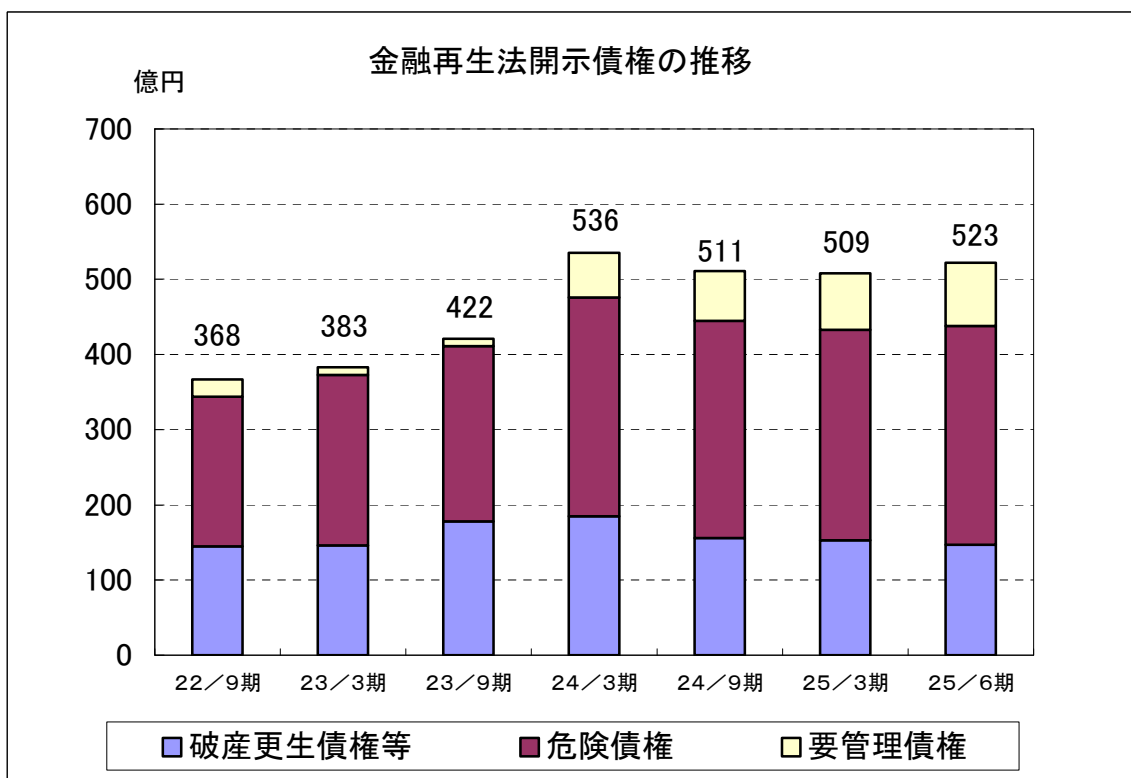
貸出金の残高は、一般貸出金、地公体等向け貸出金の増加により、前年同期比233億円の増加となりました。

	(単位：億円)			(参考)(単位：億円)	
	平成25年6月末	24年6月末比	25年3月末比	平成24年6月末	平成25年3月末
貸出金(末残)	15,664	233	△ 24	15,431	15,689
一般貸出	11,765	77	△ 56	11,687	11,821
地公体等	1,021	156	22	864	998
個人ローン	2,878	△ 0	8	2,878	2,869
うち住宅ローン	2,689	10	13	2,678	2,676

## (3) 金融再生法ベースの категорияによる開示(単体)

開示債権合計額は、前年同期比 25 億円増加し、523 億円となりました。また、総与信残高に占める開示債権の比率は 0.11 ポイント上昇し、3.32%となりました。

	(単位：億円)			(参考)(単位：億円)	
	平成25年6月末	24年6月末比	25年3月末比	平成24年6月末	平成25年3月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	148	△ 15	△ 6	163	153
危険債権	291	14	11	278	280
要管理債権	84	26	9	58	75
開示債権合計	523	25	15	498	509
正常債権	15,256	209	△ 37	15,047	15,293
総与信残高	15,779	234	△ 23	15,545	15,802
総与信残高比	3.32%	0.11%	0.10%	3.21%	3.22%

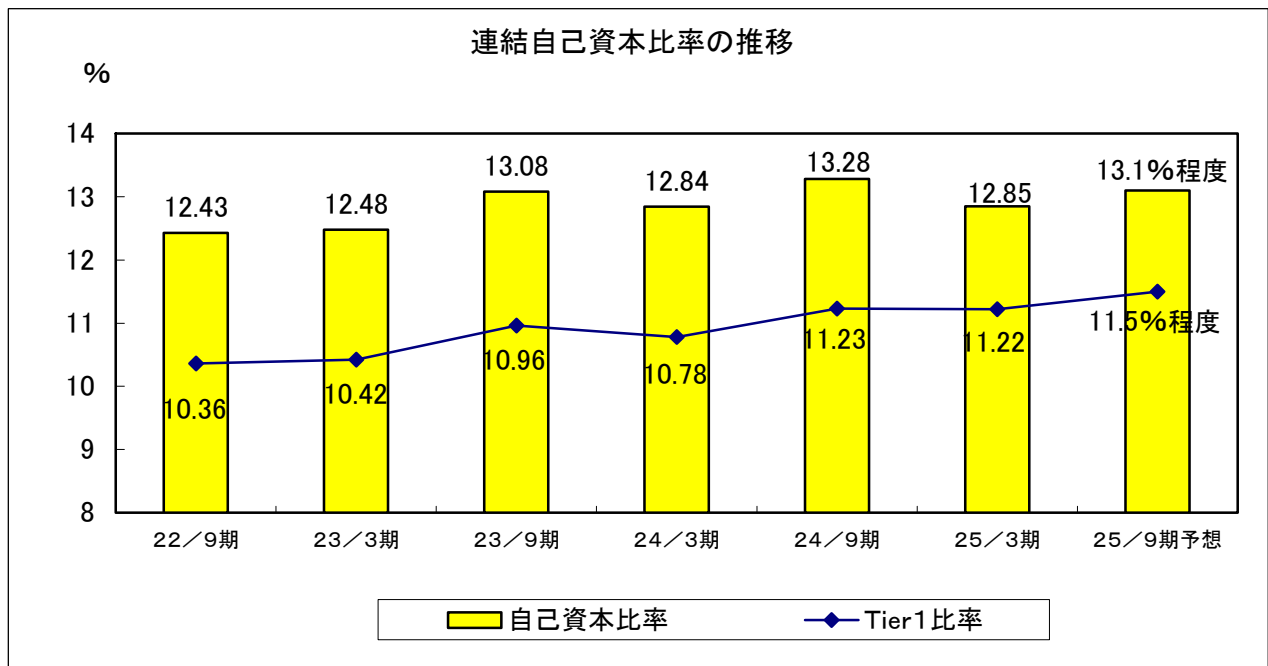


## (4) 自己資本比率(国内基準)

平成25年9月末の連結自己資本比率(予想値)は、13.1%程度(うち基本的項目だけで算出する連結Tier1比率11.5%程度)と引続き高い水準で推移する見込みです。

	平成25年9月末(予想値)	(参考) 平成25年3月末(実績)
連結自己資本比率	13.1%程度	12.85%
連結Tier1比率	11.5%程度	11.22%

(注) 上記予想値は、経営環境に関する前提条件の変化等に伴い変動することがあります。



## (5) 時価のある有価証券の評価差額(連結)

「その他有価証券」の評価差額は、株価の上昇等により、前年同期比252億円増加し、659億円の評価益となりました。

	(単位: 億円)			(参考)(単位: 億円)	
	平成25年6月末	24年6月末比	25年3月末比	平成24年6月末	平成25年3月末
その他有価証券	659	252	△ 102	407	762
株式	433	241	9	192	424
債券	157	△ 41	△ 75	199	232
その他	68	52	△ 37	15	105

(注) 1. 「その他有価証券」については、時価評価しておりますので、評価差額は連結貸借対照表価額と取得価額との差額を計上しております。なお、時価は、株式については当第1四半期連結会計期間末月1カ月の平均時価に、それ以外は当第1四半期連結会計期間末日の時価に基づいております。  
2. 有価証券のほか、「買入金銭債権」中の信託受益権を含めて記載しております。  
3. なお、「満期保有目的の債券」及び「時価のある子会社・関連会社株式」の保有残高はございません。

## (6) 地域への貢献および中小企業に対する金融円滑化への取組み状況

## ① 中小企業等貸出金残高の状況

中小企業等貸出金残高は、前年同期比 24 億円の減少となりました。  
また、中小企業等貸出金比率は、同 1.49 ポイント低下したものの、87.78%と引続き高い水準を維持しております。

	(単位:億円)			(参考)(単位:億円)	
	平成25年6月末	24年6月末比	25年3月末比	平成24年6月末	平成25年3月末
中小企業等貸出金残高	13,751	△ 24	△ 184	13,776	13,936
中小企業貸出金残高	10,873	△ 24	△ 193	10,897	11,067
個人ローン残高	2,878	△ 0	8	2,878	2,869
中小企業等貸出金比率	87.78%	△1.49%	△1.04%	89.27%	88.82%

## ② 地域別貸出金の状況

地域別貸出金の状況を見ると、徳島県内及び関西地区が貸出金全体の81%を占めております。  
また、前年同期比では、徳島県内及び中四国地区は減少したものの、関西地区が 114 億円、関東地区が 221 億円の、それぞれ増加となりました。

	(単位:億円)			(参考)(単位:億円)	
	平成25年6月末	24年6月末比	25年3月末比	平成24年6月末	平成25年3月末
徳島県内	9,521	△ 58	△ 107	9,580	9,629
関西地区	3,309	114	18	3,194	3,290
徳島県以外の中四国地区	1,439	△ 43	△ 3	1,483	1,442
関東地区	1,394	221	68	1,172	1,326
合計	15,664	233	△ 24	15,431	15,689

## ③ 信用保証協会付融資の状況

信用保証協会付融資残高は、前年同期比 121 億円減少し、1,477 億円となりました。

	(単位:億円)			(参考)(単位:億円)	
	平成25年6月末	24年6月末比	25年3月末比	平成24年6月末	平成25年3月末
信用保証協会付融資残高	1,477	△ 121	△ 31	1,598	1,508

以上